eBASE Conference 2010

■ご挨拶

eBASE株式会社 取締役 兼 執行役員COO 大塚 勉

eBASEとは?

様々な製品情報を管理・運用できるパッケージソフトウェアで、食品業界、住宅業界、文具業界、等で広く使われています。

マルチメディアコンテンツ管理機能と データ構造フレキシビリティが高いのが特徴!





eBASEの特徴とポジショニング

リッチ製品マスターを様々な他システムと連携運用!

革幹システムとの商品マスター連動

- 販売管理
- ・受発注システム
- 物流システム

印刷、DTP連動

- ・カタログ
- ・パンフレット
- ・ チラシ等

eBASE

印刷用画像、ロゴ、 商品スペック、映像、 MS(Officeファイル)等

プリント系アプリケーション

- ·提案書作成
- ・商談シート作成
- ·POP作成
- ・簡易チラシ作成等

11

得意先への 製品情報提供

仕入先から 製品情報収集

企業間製品情報交換

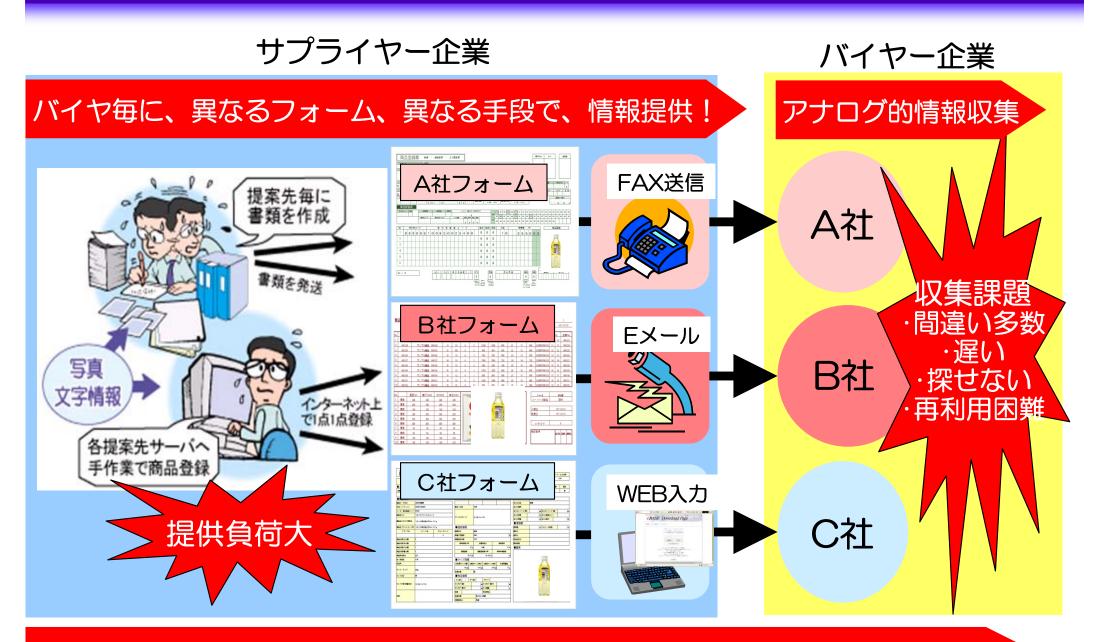
他システム連動

- 商品計画支援システム
- ・商品問合わせ支援システム等

ネットメディア

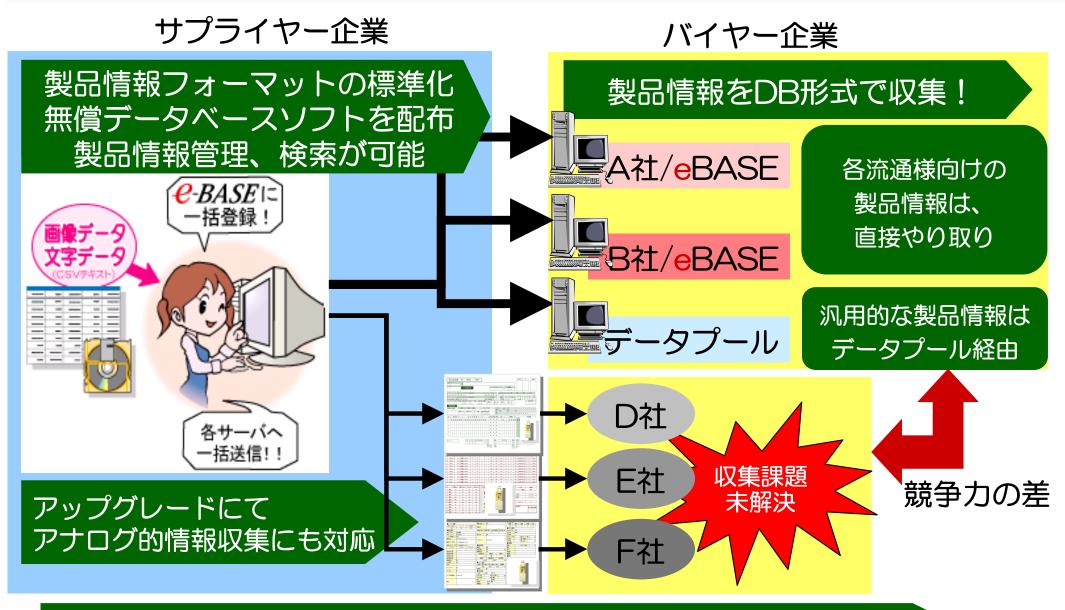
- ・ECサイト
- · Webカタログ
- ・簡易チラシ作成等

現状の製品情報交換は、非効率!



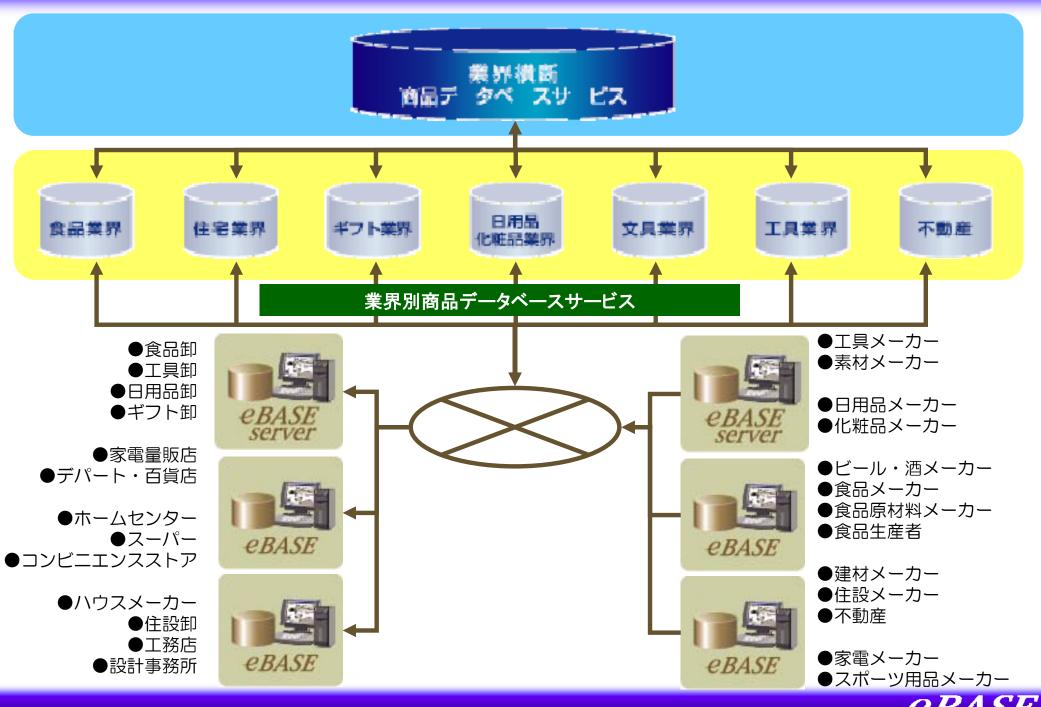
溜まった帳票やEXCELは二次利用も出来ず管理負荷だけが高いお荷物!

弊社の目指したい姿、業界最適化



データの活用度も柔軟性も紙、EXCELとは大違い!

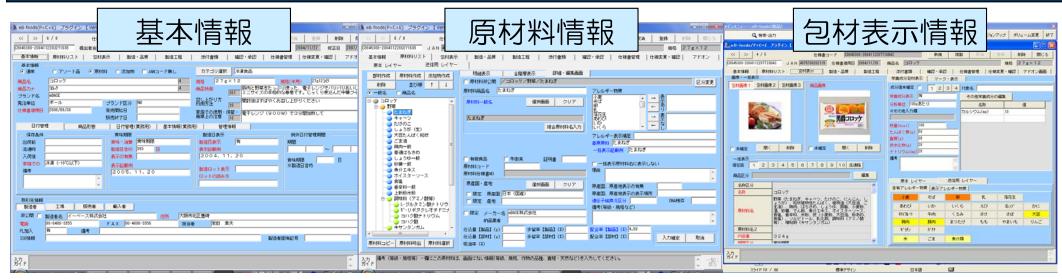
様々な業界で業界最適化を進めて来ました!



eBASE

特に食品業界にて、業界最適化を行いました!

- ・食品業界の小売、卸、メーカー、原材料メーカーの仕様書を分析。
- ・食の安全安心製品情報の標準フォーマット、標準プラットフォームを開発。
- ・データベースソフトと共に無償配布。







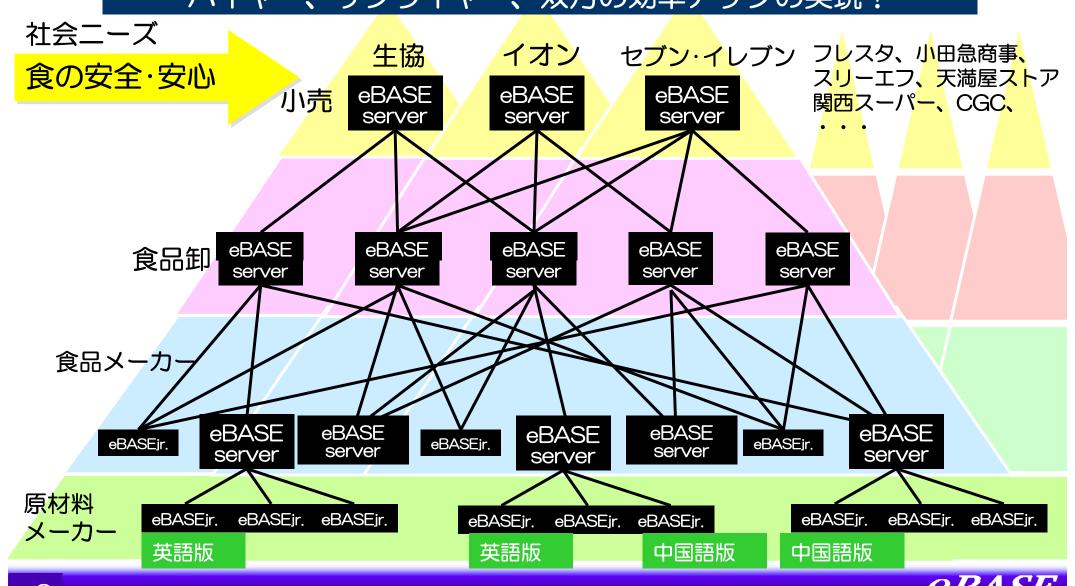


川上から川下への製品情報交換が行われています。

データフォーマットを共通化して、直接やり取り可能に!

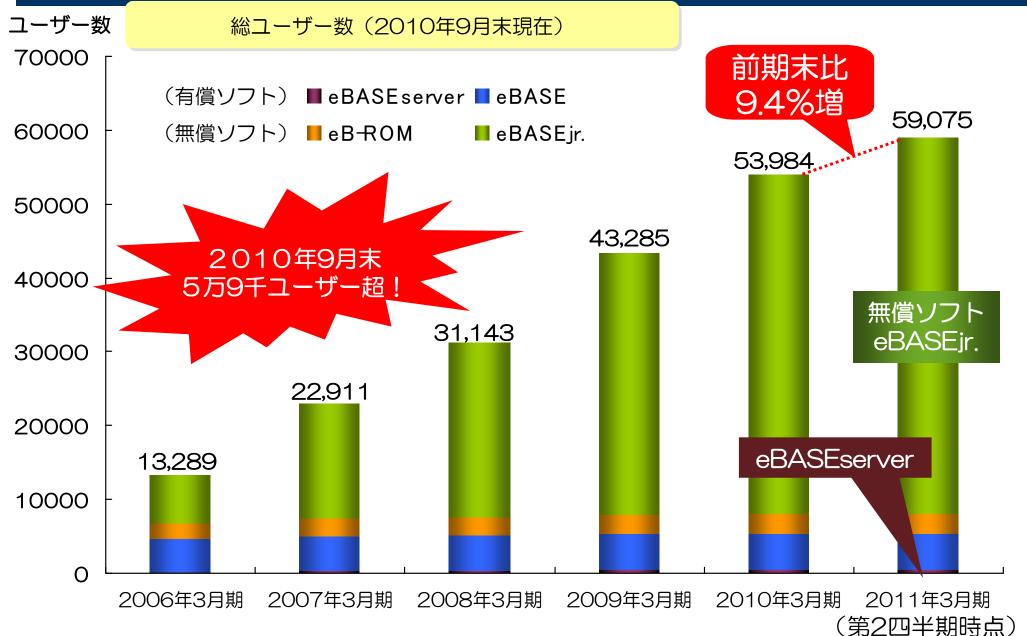
バケツリレー方式で、川上から川下へ製品情報流通!

バイヤー、サプライヤー、双方の効率アップの実現!



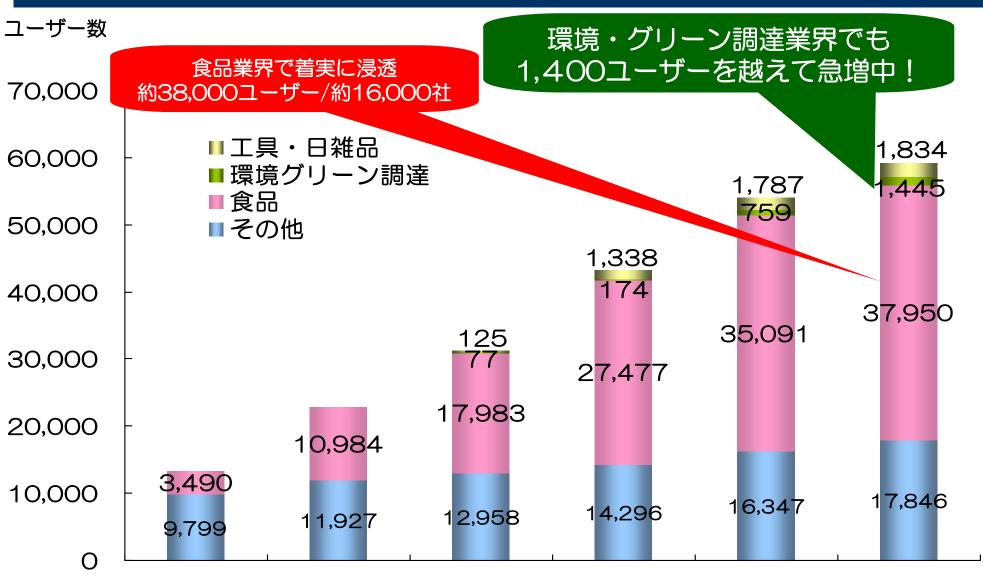
爆発的にユーザー数が増えました。

製品情報交換の標準プラットホームとして着実に普及!



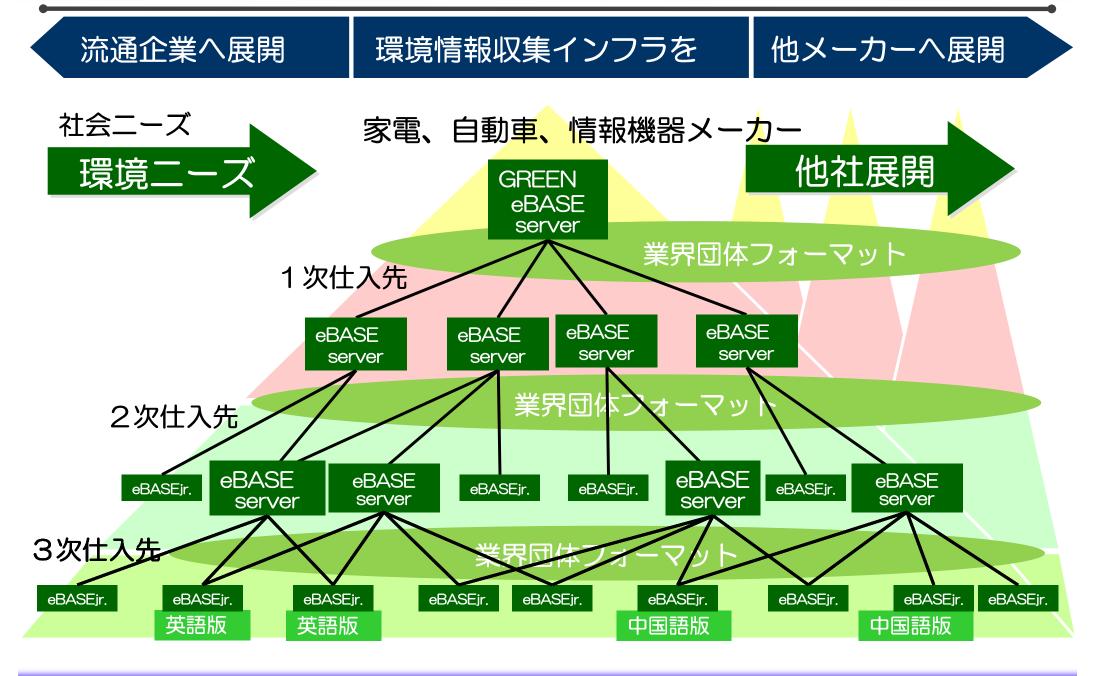
爆発的にユーザー数が増えました。

幅広い業界で製品情報交換の標準プラットホームとして普及



2006年3月期 2007年3月期 2008年3月期 2009年3月期 2010年3月期 2011年3月期 (第2四半期時点)

環境・有害物質情報交換でも、業界最適化を行います。



環境・有害物質情報交換でも、業界最適化を行います。

流通企業へ展開

環境情報収集インフラを

他メーカーへ展開

礻 川下企業 シャープ株式会社様 **eBASE** server 川中企業黒田電気株式会社様 server server server server 業界団体 グリーン調達調査共通化協議会様 **eBASE eBASE eBASE eBASE** eBASEir. eBASFir. eBASEir. eBASEir. server server server server 住友化学株式会社樣 川上企業 eBASEjr. eBASEir. eBASEjr. eBASEjr. eBASEjr. eBASEir. eBASEjr. eBASEir. 中国語版 英語版 英語版 中国語版

ゲストスピーカー様 ご講演内容

- REACH登録/登録後、CLPの留意点 REACH/CLPにおける情報連鎖・管理の重要性とその課題
 - ◆ 住友化学株式会社 生物環境科学研究所
 - ◆ 主席部員・薬学博士・獣医師 山口孝明 様
- REACH対応における現状と課題 (JIG-101におけるREACH対応について)
 - ◆ グリーン調達調査共通化協議会(JGPSSI)
 - ◆ 事務局 田島厚 様
- 化学物質調査における問題点
 - ◆ 黒田電気株式会社 営業推進本部 兼 品質保証部
 - ◆ 本部長 原俊明 様
- シャープの環境戦略とREACH規則対応
 - ◆ シャープ株式会社 環境安全本部 グリーンプロダクト企画推進部
 - ◆ 副参事 大槻勝博 様
- 有害化学物質管理プログラム
 - ◆ SGSジャパン株式会社 認証サービス事業部 国際営業部
 - ◆ 部長 濱和好 様